

成人向



きれいで
清潔で
いい匂い



ハア

この娘が
金糸雀ちゃん？

か、カワイイなあ
…何しても
いいんだっけ？

いきなり突っ込んだら
壊れちゃうだろう
少しずつ馴らして…

ハア

だっ、誰かしら
あなた達!!
鍵閉まって…



何か変な臭いするし…
ぎゃひっ!!



身体、やわらかいなあ
それにいい匂い

本当に人間と
同じだよ、この娘

やあっ!! 何っ、何なの!!?
やめて…汚れちゃうかしらっ



お、俺にも触らせろよ

や…っ…っ…っ

ハアハア、ニリヤヤはいわ
チンポもっ…

早くメス豚に調教して
新品の乙女マンコに
精液どぼどぼ出してえ

ひあっ!!



んぶっ!?

ぬちゅ

んっ、んっ……ぶっぶっ
んぶっ！

ぶはっ……!!
ひ……あ……それ、いや、あっ

ほおらこれが
男性器……チンポだよ
見るの初めてかな?

キヌッ

ひいんっ！

キヌッ

ぐ (にわ)
ちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ちゅ

んん



ハア…ハア… 気持ちいいや
金糸雀のマスコの肉
このままおじさんのを膣に
ハマていいかなあ

あっ!?

やっ!

やだっ

チンポニニに入れて
さっきの白い…ザーメンを
金糸雀の膣に出すんだよ

ずるん

い、痛っ!

めし

胎内にたっぷり精液出されて
知らない男の赤ちゃん
妊娠しちゃう…

そうしたら
少女から女に変えられて
金糸雀みたいなお乙女も
チンポのお嫁さんに
なっちゃうんだ

いっ、いっ、いっ
いやかしらあ!

ズブ

やめ…っ
やめ…て…!

淫乱な
雌豚人形にね！



あ、あが…

かはっ……

ガク

ガク



金糸雀ちゃんはまだ男を知らない乙女だよぐふふ...

うへへごめんごめん興奮しちゃってね...まあ服の上からさきっちょだけだから

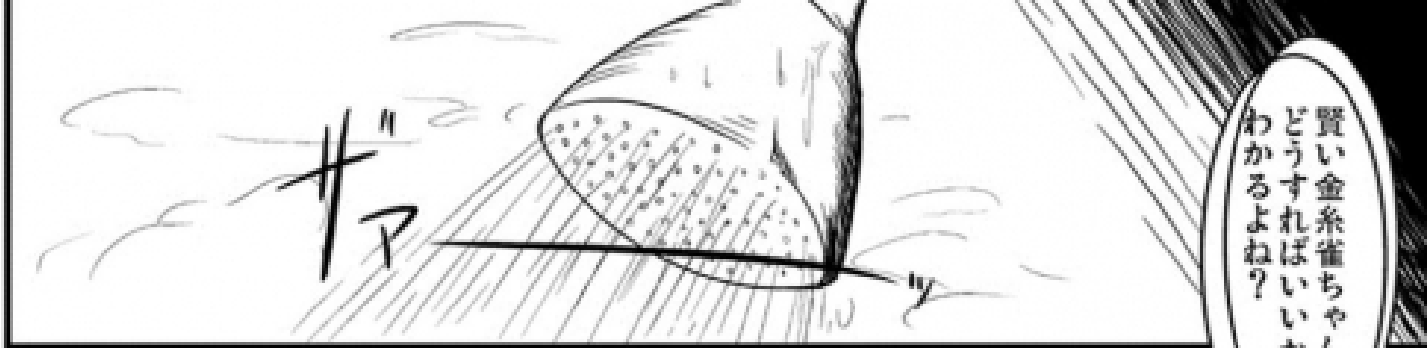


ずる、ずる、
おいおいおい、前はまだ後にとっとこうぜ？
壊れちゃうってば



こじや派手な事はできないし、明日からおじさん達の家に来てもらおうかな

ああそうそう、来なかったり誰かにこの事言ったりしたら大事なみっちゃんに代わりになってもらうから...



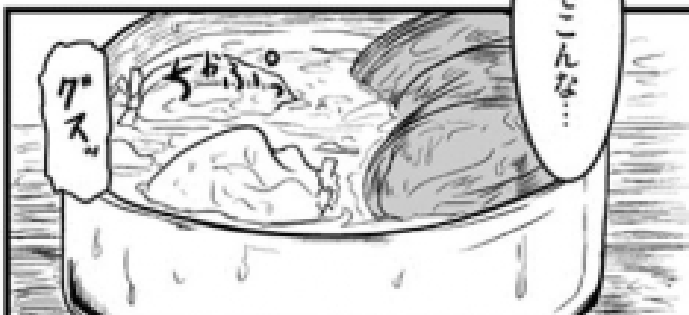
賢い金糸雀ちゃんは
どうすればいいか
わかるよね？



…さあ…
…さあ…



なんでこんな…



っっ!?



臭い…あの変な…
せいえきの…においが
取れないかしら…

…取れない









言いつけ通り
よく来たねえ
こんな浮浪者の住処に

ふう……ふう……



何かしら……
汚いし臭いし狭いし……

あの、み、みっちゃんには
変な事しないで……かしら

ただの気持ちいい
ローションだよ

今日は金糸雀に
オシナの喜びを
教えてあげるからね

分かってるよ
ほら、汚れるから
洋服脱ごうね

とろへり

うう……

ひっ、何かしら!?
ぬるぬる……

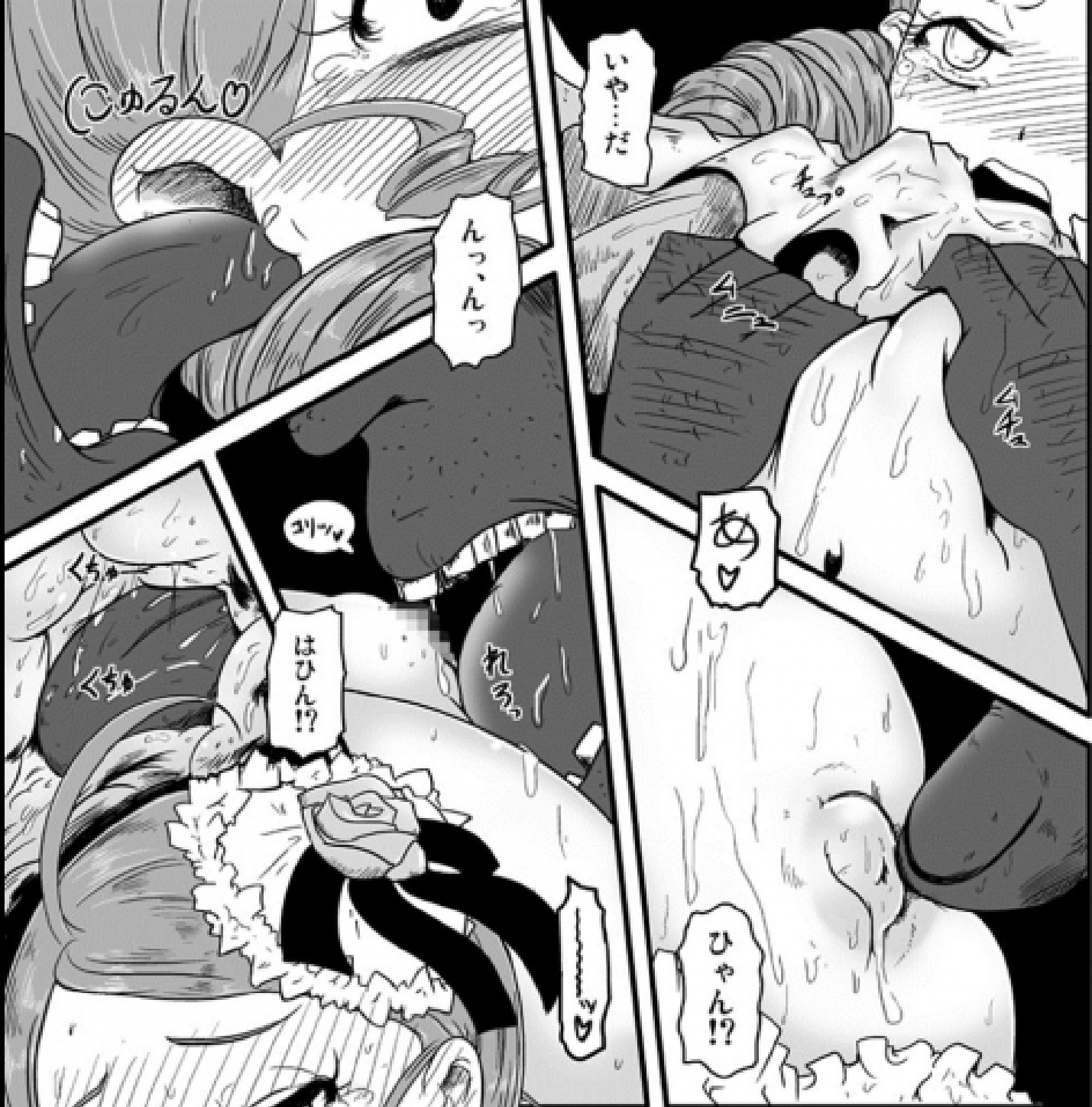
ニキ

クキ

クキ

あ……

ズレッ



こゆるん♡

んっ、んっ

いや...だ

コリッ

はひん!?

れろ

あ♡

ひゃん!?



あ♡

アッ

グキキグキ
イキキイキ
クキクキ

だめ...嫌なのに...
この人たちが
カナのからだに群って
たくさん触ってくるから...



ゴホッ
子鹿
クン

ふあっ、あっ...

あああああっ!!

キーン





ハイ
これはこのまま精子
子宮まで泳いでいって
妊娠確定だね
もうチンポ入れちゃおうか

お願いだからここは…
ぐすっ…痛いわ…
ち、チンポの
お嫁さんなんて
絶対いやだしかしら…

ぬちゃ
イヤァー！ だめ、駄目かしら
だいたさないと……

ハイ
ぐちゃ
じゃあ金糸雀のその穴が
疼いてどうしようもなくなったら…
すぐにぶち込んでどろどろの精液
たくさん流し込んであげるよ



ぐちゃ
みっちゃんに迷惑かけないため
これから毎日おじさん達の
精液まみれになり
ここに来るんだよ…金糸雀

みっちゃんのため
かし…らあ…んっ

うん…

あ…
いや…

どろあ
んふっ

きれいで 清潔で いい匂い

発行元

HellDevice

<http://red.ribbon.to/~nalvas/main.html>

発効日

2008年5月4日（まきますか？まきませんか？7）

印刷／製本

POPLS

※未成年の閲覧、および無断転載、複製を禁じます

あとがき

初めての人、はじめまして。そうでない人はお久しぶりです。nalvasです
まず最初に…すいません、と謝らせてください
この同人誌、本当は40ページほどのお話なのですが、途中までしかないので
一つのお話を前後編に分けてしまいました
もともと夏の時期を想定した本だったので、
まきまきまででもなんとか大丈夫そうだな…
と思ってこれもっていく予定でまきまき参加したのです
はい、全然大丈夫じゃありませんでした
むしろこれ書いてる時点でリミットあと2時間、まだ作業終わってないし、あわわ
表紙も考えてる時間ないので未使用（後半の分）の場所から取ってきた絵を元に手直しして
即効で書いたものだし…ううっ、もっとちゃんとしたいが時間がない…
なんで大丈夫と思ったのか分からないくらいです
まゝそんなわけで、次のイベントには続きを描いていきます…
もし心の広いお方がいましたら、そっちも見てください
では今回はこの辺にて～
次回に続くっ

**presented by
HellDevice**